

松 緑 白 花

Vol 1 7

石垣市立石垣中学校
教 頭 市原 教孝

9/1(火) 「艱難汝を玉にす」 始業式校長講話

校長先生は、県大会、豊年祭、夏祭り、陸上、補習と、夏休みの皆さんの活躍、頑張りをほめてくれました。2学期の行事で学級の団結を深めてと呼びかけられました。また「艱難(かんなん)汝(なんじ)を玉にす」という講話がありました。これは「人は困難や苦勞を乗り越えることによって、初めて立派な人間に成長する」という意味です。この夏の甲子園の感動をたとえに教えていただきました。(以下、大意)

興南高校が石見智翠館高校(島根)を下した試合のこと。同点で迎えた9回裏2死1・2塁。県予選で一度も出番がなかった代打・城間楽人選手(3年)が「人生初」のサヨナラ打。城間選手は中学時代、Jrオリンピック男子やり投げで全国王者に輝いたこと



ともあるほどの強肩で、エース候補として興南に入学。昨秋は背番号「1」もつけた。だが制球力が上がらず、クビを宣告され捕手に。捕手でも送球難を克服できず、外野を任された。しかし積極的な守備ができず、最後にたどりついたのが「代打」の役割だった。今夏の沖縄大会は出番なく「(20人から18人に絞られる)甲子園メンバーから外されると思った」という。我喜屋監督は「城間のひと振りにかけようと思ってメンバーに残した。いつもバットを振っているのは知っていたし、運命ですね。」と、期待に応えた城間に目を細めた。役回りがどれだけ変わろうとも、最後まで諦めなかった背番号「18」を、野球の神様は見放さなかった。



(記事はネット「日刊スポーツ」等より編集)

【3年・2学期の抱負】 受検まであと190日 真栄里ひなの(3-3)

楽しかった夏休みもあけ、2学期がスタートしました。3年生は部活動も引退し、いよいよ受検シーズンの突入です。1学期を振り返るとたくさんの反省がありました。第一に石中の三点セットである「あいさつ・時間・美化」があまり守られていなかった事です。予鈴が鳴ったのに、すぐに教室には戻らず、友達とお喋りしていたり、保健室に涼みに行ったりと、ダラダラしていた部分がありました。また、授業のあいさつも揃わず、授業態度も決して真面目とは言えませんでした。まずは、2学期、意識を変え、規律をただし、先輩のお手本となり受検生としての心構えを身に付けましょう。また、大きな行事、中学生最後の合唱コンクールがあります。クラス皆で団結し、全員で楽しむ事で最高の思い出を創りましょう。受検日まであと190日と長そうであつという間に過ぎそうな2学期。それぞれの第一希望に向け受検勉強も必死で取り組み、全員で高校合格を目指し、頑張っていきましょう。



【2年・2学期の抱負】 勉強と部活の充実を 佐古花音(2-4)

私の2学期の目標は、「勉強と部活を両立すること」です。学習面では、中間・期末テストが近づくと慌ててテスト勉強を始めて余裕を持って勉強できたことがありません。でも今日からは毎日の授業を大切に、普段から勉強に力を入れていきたいです。

部活面では、これから陸上大会や駅伝大会があり、さらに忙しくなります。夏休みから陸上練習も始まっていて、体力作りとして練習に参加しています。威力と技術の向上を目指し、練習に励みたいです。また3学期には2学年にとって大きな行事、修学旅行あり、その準備が始まります。修学旅行を意識した責任ある行動をし、学級で協力し

合って2学期も充実した学校生活を送りたいと思います。

【1年・2学期の抱負】 金賞を目指したい 谷口愛依(1-2)

2学期は「地区陸上競技大会」や「合唱コンクール」などいろいろな行事があります。その中でも、私が一番楽しみにしている行事は「合唱コンクール」です。体育祭で優勝できず、悔しい思いをしたので、「合唱コンクール」では金賞を目指してクラスで団結し良い結果を出せたらいいなと思います。一年で一番長い2学期、気を引きしめて頑張っていきたいです。





【生徒会役員・2学期の抱負】 必ず成功させたい 生徒会副会長 新里竹直(3-3)

長い夏休みの中、8月15日には第1回石中夏祭りが行われました。僕たち生徒会役員は、祭りに向けて看板作成など、夏休み前から準備にとりかかってました。休みに入ると、毎週リハーサルを行い、その度自分たちの役割を確認、プログラムがスムーズに進むように心をくばりました。「第2回、第3回と祭りが続けていくためには、この第1回を必ず成功させないといけない」と皆が思っていました。本番前日の舞台作りは、先生方やたくさんの保護者の方々が協力してくれました。お昼にはお母さん方がおいしいカレーを作ってくれました。たくさんの人たちの支えがあって、第1回石中夏祭りを開催することができました。本番もお客さんがたくさんきて大盛り上がりでした。最初は全然踊れなかったダンスを最後は全員で踊ることができました。2学期も行事がいっぱいありますが、裏方として一つ一つの仕事をこなして成功させていきたいです。

【平成27年度第2学期学級役員】

年組	級長氏名	副級長氏名
1	1 波照間早希	川勝渚羽太
	2 親里 大翔	照屋 知生
	3 伊志嶺安海	古堅 乃愛
	4 荻堂 一盛	中村 百
	5 押尾 尚紀	安慶名舞帆
	6 城間 巴志	中野 夏海
2	1 入嵩西義士	渡慶次佳奈子
	2 宮城千太郎	中川沙耶加
	3 下地 駿麻	仲間 楓花
	4 仲宗根政和	濱岡 くるみ
	5 田本 海斗	中嶋 七海
3	1 栗原龍乃輔	金城 里奈
	2 當銘 元太	上原 梓
	3 仲里 瑚南	兼本 涼太
	4 金城 孝介	黒島 愛香
	5 宮城 羅	仲本 一花
	6 川満 聖士	天願 蓮音

9/1(火) 頑張る姿で伝えて リーダー研修会

新学期の学級役員を集めた研修会。号令の練習に続き、校長先生から次ような講話がありました。

学校には「主体的に学ぶ」、「心豊かに」、「勇気をもって」という教育目標があり、それに沿って学級目標を定めてあります。また「あいさつ・時間・美化」という生活目標があります。「リーダーとはどうあるべきか?」、それは「大いなる常識人たれ」ということです。みなさんは、これまでの頑張りがクラスメートに認められ、信頼されて今ここにいます。たとえ1番でなくとも、努力する姿、頑張る姿でみんなをリードして下さい。自分自身を磨き続けていきましょう。最後に、2学期の最大行事「合唱コンクール」を成功させようと、担任の先生と一緒にグループワークを行いました。



8/31(月)~9/18(金) 漢那憲香先生が実習

3週間教育実習生としてお世話になります。琉球大学教育学部生涯教育課程自然環境科学教育コース4年次の漢那憲香(かんなのりか)です。教科は理科です。今回は、自分の母校でこのような機会を与えてもらいとても嬉しい気持ちで一杯です。始業式で久しぶりに後輩の皆さんと歌う石垣中学校の校歌がとても新鮮で、この体育館で汗も涙も流して部活に励んでいたな〜と、自分の中学時代を思い出し自然と笑顔になっていました。短い期間ではありますが、生徒に寄り添い、共に勉強させてもらいたいと思います。将来教員になるためにも、有意義な教育実習にしたいです。

「友奏心響」 がんばる吹奏楽部

7月24日、吹奏楽部22名は「第55回沖縄県吹奏楽コンクール(沖縄コンベンションセンター)」に出場、緊張の舞台ですばらしい演奏を披露しました。その後夏休みも毎日練習に励んでいました。新部長には福島萌さん(2-5)が就任。8月15日には夏祭りを盛り上げ、31日には「ひまわり」の園児たちに演奏をプレゼントするなど大活躍。11月の地区中文祭、12月のクリスマスコンサート、いい音色を響かせて下さいね。楽しみにしています。

